

平成23年度
(平成22年度分)

事務事業評価票

D 進ちょく管理型

No.

1030115

I 事業の概要

I-1 事業の概要

事務事業名	「京都市循環型社会推進基本計画（2009－2020）」の推進				所管局部課等	環境政策局循環型社会推進部循環企画課	
ホーム・ページ・アドレス	http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-5-0-0-0_31.html				(連絡先)	213-4930	
					(評価票作成者)	循環企画課長 牧村 雅史	

22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性		24予算額 (千円)	事務事業の内容		
3,292	3,700	現状のまま継続		3,700	「京都市循環型社会推進基本計画（2009－2020）」に掲げられている41の推進項目の推進。		
業務運営方法	☐ 直営	委託(補助)先の名称、委託(補助)の内容				事務事業の 性格	☐ 義務的事業 ☒ 任意的事業 ☒ 一般会計 ☐ 特別会計
	☐ 部分委託	(名称)					
	☐ 部分補助等	パシフィックコンサルタンツ株式会社					
	☒ 全部委託	(内容)					
	☐ 全部補助等	進ちょく状況等調査委託					
実施根拠 (法令、条例、規則、要綱等)	京都市循環型社会推進基本計画（2009－2020）				会計区分		
開始時期	平成	20	年度	終了(予定)時期	平成	年度	
事業に関連する 実行計画等	☒ 有 ☐ 無	計画名	京都市循環型社会推進基本計画（2009－2020）			計画期間	平成21年度から 平成32年度まで

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算		
	①	事業費	(千円)	14,700	14,765	3,292	3,700	3,700	
		需用費			1,473				
		旅費			62				
		使用料及び賃借料							
	①'	委託料	進ちょく状況等調査委託		14,700	13,230	3,292	3,700	3,700
	②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)		100.0%	89.6%	100.0%	100.0%	100.0%	
	③	人件費 (24年度は見込)	(千円)	16,413	15,957	7,584	5,431	6,244	
		職員 (課長級)	(人)	0.08	0.08	0.06	0.04	0.12	
		職員 (課長補佐級、係長級)	(人)	0.56	0.55	0.21	0.15	0.14	
		職員 (係員)	(人)	1.12	1.10	0.58	0.42	0.42	
		嘱託職員等人件費	(千円)						
	④	年間経費 (①+②)	(千円)	31,113	30,722	10,876	9,131	9,944	
⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外)	(千円)			3,292	3,700	3,700		
	国庫・府支出金	(千円)							
	その他 (基金繰入金)	(千円)			3,292	3,700	3,700		
⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤)	(千円)	31,113	30,722	7,584	5,431	6,244		

平成23年度
(平成22年度分)

Ⅱ 評価結果

事業名

「京都市循環型社会推進基本計画
(2009―2020)」の推進

業績評価

A 進ちよく状況	平成20年度以前	平成21年度	平成22年度	平成23年度
実施状況	新計画策定について、以下の調査等を実施 ・「京のごみ戦略21」の進捗状況の調査 ・市民・事業者等の意識、行動アンケート調査 ・3Rに関する取組の先進事例調査 ・戦略的環境アセスメントの実施	新計画策定について、以下の調査等を実施 ・3Rに関する取組の先進事例調査 ・戦略的環境アセスメントの実施 ・「新計画」(案)に対するパブリックコメントの実施 ⇒調査結果等を踏まえて京都市循環型社会推進基本計画(2009―2020)を策定	京都市循環型社会推進基本計画(2009―2020)の進ちよく状況について、成果目標等の指標内容・調査方法を検討し、アクションプラン(行動計画)を策定した。	京都市循環型社会推進基本計画及びアクションプランに掲げる数値目標及びモニタリング指標の把握と把握方法の検証、数値の評価方法の検討などを実施し、進ちよく状況を公表する。
事業の進ちよく率				
進ちよく状況分析	平成22年度は、平成21年度に策定した「京都市循環型社会推進基本計画(2009―2020)」の行動計画であるアクションプランに掲げる成果目標等の指標内容、調査方法を検討し、計画に掲げた41の推進項目について、5年間の実施スケジュールを盛り込むアクションプランを策定し、公表した(平成23年3月)。			
B 環境保全及び環境負荷軽減の要素	☒ 環境 ☐ 関連 ☐ 一般	<現状分析、今後の方針等> 「京都市循環型社会推進基本計画(2009―2020)」に基づき、更なるごみ減量、分別・リサイクルに関する取組を推進する。		

Ⅲ 今後の方向性

現状のまま継続	(今後の方向性理由及び具体的な内容) 引き続き、計画の進捗状況を定期的に把握し、京都市廃棄物減量等推進審議会に定期的に報告し、意見をいただくとともに、ホームページ等を通じて公表していく。
---------	---